

赤穂市総合計画審議会 修正一覧

番号	項目 (施策名・ページ数 など)	意見	意見の趣旨・理由など	対応	※下線は修正部分を示す。	
					修正前 計画案	修正後 計画案
1	序論 P3 第1章計画の概要 3計画の構成	ピラミッドでの図示方法について、下から「基本構想→基本計画→実施計画」という方がわかりやすいのではないか。	全ての基盤が「基本構想」ということだと思う。	ご意見を踏まえ修正します。	ピラミッド図示	冊子になる際には、ピラミッド図示はそのまま、より見やすい表記にする
2	序論 P5 1 社会の潮流	①から⑦まで、昨今に取り上げられる項目があり、全て重要だと思う。ただ、それぞれ全てが互いに関わる項目であることに触れて欲しい。	項目①、③、④、⑦は切り離して考えられないものであり、相互に深く関連のあるものであると思う。	ご意見を踏まえ加筆します。		タイトル「1 社会の潮流」の下に加筆「今日のまちづくりにおいては、次に示すようなさまざまな潮流が相互に関係し影響し合いながら、社会や時代が変化していることを踏まえておく必要があります。」
3	序論 P5 1 社会の潮流 ②人生100年時代の到来	②の文章中8行目の「労働者が何歳になっても」を「年齢・性別に関係なく誰でも」に変えてはどうか。	フリーランスの人、介護離職した人、長年専業主婦だった人、引きこもりだった人、海外にいた人などブランクがあった人は対象外になるのか。	ご意見を踏まえ修正します。	②人生100年時代の到来 文章8行目 「労働者が何歳になっても」	②人生100年時代の到来 文章8行目 「誰もが何歳になっても」
4	序論 P6 1 社会の潮流 ⑥地域のつながりの大切さの再認識	⑥の第1段落で「一方で～変化しています」というよりも「こうした生きづらさやリスクは～変化してきたことでより深刻さを増しています」とされてはいかがでしょうか。	第1段落で指摘されている2つの問題は、双方向の因果関係にあると思う。	ご意見を踏まえ修正します。	⑥の第1段落 一方で、地域における近所づきあいの低下や自治会・・・・・・環境が大きく変化しています。	⑥の第1段落 こうした生きづらさやリスクは、地域における近所づきあいの・・・・・・環境が大きく変化してきたことでより深刻さを増しています。
5	序論 P7 2 本市の地域特性 (1) 位置・地勢	(1) 位置・地勢の文章中4行目「自然環境に恵まれた地域です」を「自然環境に恵まれ、災害が少なく温暖な地域です」としてはどうか。	本市は気候の面でも、恵まれた温暖な地域であると思う。	ご意見を踏まえ加筆します。 なお、過去に大きな災害があったことから、「災害が少なく」は割愛します。	(1) 位置・地勢 4行目 「自然環境に恵まれた地域です。」	(1) 位置・地勢 4行目 「自然環境に恵まれた温暖な地域です。」
6	序論 P10 3 市民等の意向	赤穂市が力を入れるべき事として、「若年層の雇用」「景気回復」「地域活性化」「企業の誘致」があるのではないか。	同左	P10では、アンケート結果を掲載しており、ご意見の取り組みについては、基本計画の施策の中に記載して取り組んでいきます。		
7	序論	用語解説を計画書巻末につけるということですが、巻末を探したりするのが大変だと思う。	同左	冊子になる際には、各ページで用語解説が必要な部分には、そのページ内に※印をつけて、解説を記載するように考えています。		各ページに用語解説が必要な部分には、※印をつけた上で解説を記載する
8	序論	企業誘致といっても、どのような企業が来ても良いというモノではない。企業誘致も大事だが、起業家を育成することも検討していただきたい。	同左	基本計画の施策の中で、取り組んでいくように検討していきます。		
9	序論	1番にやるべきことは、「人口減少の抑制」と言っているが、子育て支援とか市民病院の立て直しとかいっぱいあるのではないか。	同左	子育て支援などの細かい施策は、基本計画の中で取り組みなどを記載していますが、色々な施策に取り組むことで、最終的に人口減少の抑制につながっていくことを考えています。		

赤穂市総合計画審議会 修正一覧

番号	項目 (施策名・ページ数 など)	意見	意見の趣旨・理由など	対応	※下線は修正部分を示す。	
					修正前 計画案	修正後 計画案
10	基本構想 P20 2 将来人口の長 期的見通しと目 標	目標人口42,000人は多いのではないか。	人口は計画の根幹となるので、もっと現実 的にみてはどうか。 また、こういった年齢層をターゲットにし ているのか。	生産年齢人口・年少人口の減少を抑制でき るように、子育て支援をはじめとした各施 策を取り組み、社人研の推計人口41,081 人を超える規模の人口確保を目指します。		
11	基本構想 P21 3 土地利用の方 向性	インターチェンジ周辺の土地利用につい て、具体的に記載できないのか。	構想が見えないように思う。	ご意見を踏まえ修正します。		P21 3 土地利用の方向性 全体的に見直しをかけて修正します。(別 紙)
12	基本構想 P24 第3章 総合計画 を推進していく ために	～総合計画におけるSDGs達成に向けた取 組の推進～の文章中に「2030赤穂市総合 計画の施策とSDGsとの関係性について」 に飛ぶような表記を足してはどうか。	SDGsについての説明などのページを表記 しておくことで、分かりやすくなるのでは ないか。	ご意見を踏まえ加筆します。	～総合計画におけるSDGs達成に向けた取 組の推進～の文章中 3行目 「SDGs」	～総合計画におけるSDGs達成に向けた取 組の推進～の文章中 3行目 「SDGs_(P93参照)」
13	基本計画 P30 ①多様なつなが りと支え合いに よる地域福祉を 進める	現状と課題にある「困窮者」と施策の展開 にある「生活困窮者」は、表現の違いはあ るのか。	同左	「困窮者」、「生活困窮者」ともに生活を していく上で、困っている人を指している ため、ご意見を踏まえ表現を統一するよう に修正します。	現状と課題 ◆困窮者の抱える課題は、複雑かつ複合的 なことも多く、関係機関等が緊密に連携し て対応することが必要です。	現状と課題 ◆生活困窮者の抱える課題は、複雑かつ複 合的なことも多く、関係機関等が緊密に連 携して対応することが必要です。
14	基本計画 P31 ①多様なつなが りと支え合いに よる地域福祉を 進める	施策の展開4の主要な取組「◇地域の社会 資源の把握と担い手の育成」の取組の内容 がわかりにくいのではないか。	同左	生活困窮者の自立の促進にあたり、支援に 活用する各種制度、施設、サービス、団 体、個人等あらゆるものを社会資源と表 し、関わりのある人を担い手と位置付け、 協議会や講座、行事等を通じて、相互理解 と知識・技術の醸成を図っていきたくと考 えています。ご意見を踏まえ、表現を修正 します。	施策の展開4 主要な取組 ◇地域の社会資源の把握と担い手の育成	施策の展開4 主要な取組 ◇地域の社会資源の把握と関係者の相互理 解
15	基本計画 P31 ①多様なつなが りと支え合いに よる地域福祉を 進める	生活困窮の取り組みについては、目標数値 は設定できないのか。目標数値を設定でき ないのであれば、何か目標をもって取り組 んでいただきたい。	数値化すると取り組みの効果がわかりやす いのではないか。	数値の設定について検討したが、効果を図 る上での数値設定は困難であるとの判断 で、設定をしていません。また、主要な取 組にも記載しているとおり、受け身ではな くアウトリーチによる支援を積極的に行っ ていきたくと考えています。		
16	基本計画 P31 ①多様なつなが りと支え合いに よる地域福祉を 進める	高齢者の引きこもり問題を解決するため に、集まる場を増やすのもいいが、中身の 充実も大事であるし、ボランティアの数も 増やしていかなければならないと考えま す。また、引きこもり解決策として農業 (家庭菜園でもいい)などと連携して、家 から外へ出られるようにしてはどうか。	同左	選択肢の幅を広げるため、場を増やしてい きたいと考えていますが、ご意見のとおり 中身の充実も大切であります。また、ボラ ンティアの協力も必要なので、数を増やし ていかなければなりません。場を増やすこ とと中身の充実、両方を一緒に取り組んで いきます。 なお、高齢者の引きこもりについては、居 場所、集まれる場の確保に、関係課と連携 して取り組んでいけるように検討してい きます。		
17	基本計画 P32 ②すべての子ど もと子育て家庭 を地域全体で支 える	現状と課題 ◆すべての人が安心して子どもを産 み・・・の表現方法を「すべての人→女 性」変えてはどうか。	自分あるいはパートナーに不妊の原因があ るために、産みたくても産めない人、事情 があって産めない人、産みたくない人等が いると思う。	ご意見を踏まえ修正します。	現状と課題 ◆すべての人が安心して子どもを産み育て ることができるよう、子育てにかかる経済 的負担の軽減が求められています。	現状と課題 ◆安心して子どもを産み育てられる支援の ひとつとして、子育てにかかる経済的負担 の軽減が求められています。

赤穂市総合計画審議会 修正一覧

番号	項目 (施策名・ページ数 など)	意見	意見の趣旨・理由など	対応	※下線は修正部分を示す。	
					修正前 計画案	修正後 計画案
18	基本計画 P32 ②すべての子どもと子育て家庭を地域全体で支える	早急に待機児童数をゼロにできるよう取り組んでいただきたい。	なぜ、待機児童が増えたのか、原因を分析し、他市の子育て施策を参考にして、取り組んでいかなければならないと思う。	待機児童が増えた要因は、0～2歳児の申込が増えたことによるものだと考えています。民間においても、人材確保のため産休・育休の取得について、以前に比べ取りやすくなっていると聞いています。そういった現状を認識し、他市の状況も把握しながら、「子ども・子育て支援事業計画」の中で、子育て施策を取り組んでいきたいと考えています。		
19	基本計画 P32.33 ②すべての子どもと子育て家庭を地域全体で支える	学校等の長寿命化の視点にたった施設整備について。	同左	学校施設へのご意見を踏まえ、幼稚園・保育所施設についても、わかりやすい表現にするために修正します。	施策の方針 3行目 幼稚園・保育所の運営体制の整備に取り組みます。 施策の展開1 主要な取組 ◇教育・保育二一スに対応した提供体制の充実	施策の方針 3行目 幼稚園・保育所の運営体制および施設整備に取り組みます。 施策の展開1 主要な取組 ◇教育・保育二一スに対応した提供体制の充実および施設整備
20	基本計画 P33 ②すべての子どもと子育て家庭を地域全体で支える	施策の展開1と4の主要な取組にある「二一ス」という表現方法が気になる。また、4の主要な取組◇各種情報発信等を通じた子育て意識の啓発の意味がわかりにくい。	見る人が分かりやすい表現にした方が、伝わりやすいと思う。	ご意見を踏まえ修正します。	施策の展開1 主要な取組 ◇多様化する二一スに対応した子育て支援サービスの充実 ◇教育・保育二一スに対応した提供体制の充実 施策の展開4 主要な取組 ◇各種情報発信等を通じた子育て支援意識の啓発 ◇住民二一スに応じた児童館の運営および児童遊園地の適切な維持管理	施策の展開1 主要な取組 ◇子育て世帯の多様なライフスタイルや考え方に応じた子育て支援サービスの充実 ◇教育・保育の利用希望に対応した提供体制の充実 施策の展開4 主要な取組 ◇各種情報発信等を通じた市民の子育て支援意識の強化 ◇住民のさまざまな利用意向に応じた児童館の運営および児童遊園地の適切な維持管理
21	基本計画 P37 ④高齢者が生きがいをもって健やかに暮らせる環境をつくる	「高齢者の就労機会の創出」を追加できないか。	主要な取組が支援ばかりである。元気に働ける高齢者に関することが触れられていない。高齢者の自立・就労への取り組みをこの施策④の中で取り上げるべきではないか。	高齢者の就労については施策⑰「地域産業を振興し、就労環境を充実する」において、就業機会の拡大・確保に取り組むこととしておりますので、こちらの施策については、このまま変更なしでいきたいと考えています。		
22	基本計画 P42 ⑦市民が安心して暮らせる地域医療体制をつくる	医師不足とあるが、やはり人口が増えないのも市民病院に産科がないのが、1番の原因であると思われる。もっと力を入れてがんばっていただきたい。	同左	全国的に産科医師が少ないのも原因の一つですが、引き続き、市長・病院長を中心に産科医師派遣の要望を大学医局へ要望していきます。		
23	基本計画 P44 ⑧災害に強い安全で強靱なまちをつくる	自治会で訓練を実施するが、訓練の状況をフィードバックしていない。市も訓練の状況を把握して、支援やアドバイスなどしていかなければならないと思う。	訓練を実施しても、自分が何の担当になっているかも分からない人がいる。災害は、いつ来るか分からない。日中なのか夜間なのか、そういった時に、高齢者や動けない人の避難が困難であるから、しっかりと把握していただきたいと思う。	市役所だけでは、全てを把握することができませんので、自治会と連携協力し、対応していきたいと考えています。		
24	基本計画 P45 ⑧災害に強い安全で強靱なまちをつくる	施策の展開4の主要な取組にある「業務継続・支援体制の整備」とはどういうことか。	内容がわかりにくい。	ご意見を踏まえ用語解説に加筆します。		用語解説 ・業務継続の解説を加筆 ・支援体制の解説を加筆

赤穂市総合計画審議会 修正一覧

番号	項目 (施策名・ページ数 など)	意見	意見の趣旨・理由など	対応	※下線は修正部分を示す。	
					修正前 計画案	修正後 計画案
25	基本計画 P46 ⑨安心な暮らしを支える消防・救急体制をつくる	女性消防士を採用されたが、これからの時代、災害・救助の場において、女性の目線でしか分からないこともあると思われるので、積極的に採用を行っていただきたい。また、広報活動なども積極的に行っていただきたい。	女性の活躍の場としても、幅が広がっていくと思う。	ご意見のとおり、取り組んでいきたいと考えています。		
26	基本計画 P55 ⑫利便性・機能性の高い道路網と公共交通体系を構築する	施策の展開1の主要な取組「◇自転車活用のためのサイン等の整備やレンタサイクルの利用促進」のうち「レンタサイクルの利用促進」の表現は不適ではないか。「自転車専用道路等の整備」を追加してはどうか。	レンタサイクルの利用促進は、あくまで観光用のためだと思う。	ご意見を踏まえ修正します。	施策の展開1 主要な取組 ◇自転車活用のためのサイン等の整備やレンタサイクルの利用促進	施策の展開1 主要な取組 ◇自転車活用のためのサインなど、自転車利用空間の整備促進
27	基本計画 P57 ⑬水とみどり豊かな都市をつくる	目標指標の目標値の設定について、人口減の想定により公園面積が増えなくても目標値をはるかに上回るのではないか。	公園面積を増やさなくても、人口が減っていけば、何もしなくても目標値を超えてしまう設定のように思う。	ご意見を踏まえ、市民1人当たりの都市公園面積の目標値の設定について、「都市公園面積÷人口」の人口を目標人口の推移に合わせて算出するように修正します。併せて、目標指標一覧も修正します。	・目標指標 市民1人当たりの都市公園面積 (P57) ・資料9 目標指標一覧 指標説明 (P8) 2025年度 41.1 2030年度 41.3	・目標指標 市民1人当たりの都市公園面積 (P57) ・資料9 目標指標一覧 指標説明 (P8) 2025年度 44.7 2030年度 46.8
28	基本計画 P57 ⑬水とみどり豊かな都市をつくる	現状と課題に「壁面緑化やグリーンカーテンなど市民や事業者等の取り組みの推進が必要です。」とあるが、施策の展開に何もないがどうするのか。	同左	施策の展開4の主要な取組にある芝生化等に含まれていると考えておりますが、ご意見を踏まえ分けて表現するように加筆します。		施策の展開4 主要な取組 ◇市民が実施する壁面緑化やグリーンカーテンなどの取組の支援
29	基本計画 P59 ⑭豊かな自然環境・生活環境を保全する	施策の展開1の環境学習に関する主要な取組がエコクラブだけでは少ないのではないか。	子どもだけではなく、多世代が参加できる環境学習の場について記載したほうが良いと思う。	ご意見を踏まえ加筆・修正します。	施策の展開1 主要な取組 ◇赤穂子どもエコクラブの開催	施策の展開1 主要な取組 ◇赤穂子どもエコクラブをはじめとする体験学習や環境イベントの充実 ◇県・近隣自治体と連携した環境啓発活動の展開
30	基本計画 P59 ⑭豊かな自然環境・生活環境を保全する	フードロスの文言を追加してはどうか。	フードロスの問題は、幅広い分野で取り組む必要があるように思う。	ご意見を踏まえ加筆します。		施策の展開4 主要な取組 ◇食品ロス対策の推進
31	基本計画 P59 ⑭豊かな自然環境・生活環境を保全する	水道管路の耐震化率について、老朽管更新率を入れてはどうか。また、管路の老朽化に対応するため、一般会計の繰入を含めもっと進捗を図った方がよいのではないか。	ライフラインである水道管の耐震化も必要であるが、老朽管の更新率も設定が必要ではないか。また、耐震化率の目標値も低いのではないか。	水道会計は、独立採算制であるため、必要以上の一般会計からの繰入れは困難であります。また、目標値については、水道ビジョンと財政計画を勘案し設定したものであり、目標値の引上げについて現時点では困難であるため、今後の課題と考えております。なお、目標指標である水道管路及び水道配水池の耐震化率は、更新率と同じ目標値としているため、表現を修正します。併せて、目標指標一覧も修正します。	・目標指標 (P59) ・資料9 目標指標一覧 指標名 (P8、P9) 水道配水池の耐震化率 水道管路の耐震化率	・目標指標 (P59) ・資料9 目標指標一覧 指標名 (P8、P9) 水道配水池の更新(耐震化)率 水道管路の更新(耐震化)率
32	基本計画 P59 ⑭豊かな自然環境・生活環境を保全する	ごみ袋の有料化について、今後どうなるのか。	財源確保という面で、ごみ袋の有料化など必要になってくるのではないか。	ごみ袋の有料化については、すぐに有料化することはありませんが、将来的には、検討しなくてはならないと考えています。		

赤穂市総合計画審議会 修正一覧

番号	項目 (施策名・ページ数 など)	意見	意見の趣旨・理由など	対応	※下線は修正部分を示す。	
					修正前 計画案	修正後 計画案
33	基本計画 P60 ⑯快適で潤いのある住環境をつくる	空家の活用に関して、都市部の方がパソコンを利用して、遠隔で仕事ができるオフィスのような利用はできないのか。	新型コロナの影響により、職場に行かなくても、パソコンを利用して、仕事や会議などを行うようになってきたと思う。	サテライトオフィスとしての空家活用については、空家の改修費に対する補助制度「空家活用支援事業」の事業所型を活用いただくことが可能です。今後も引き続き、空家活用を支援し、促進していきます。また、ご意見を踏まえ加筆します。	施策の方針 2行目 空家等対策については、空家等の増加を抑制する観点から、総合的かつ計画的に取り組みを進めます。	施策の方針 2行目 空家等対策については、 <u>流通・活用の促進</u> や <u>特定空家等の解消等</u> 、空家等の増加を抑制する観点から、総合的かつ計画的に取り組みを進めます。
34	基本計画 P61 ⑯快適で潤いのある住環境をつくる	景観に関する主要な取組が結構あるのに指標は1つだけだが、助成実績などを指標に追加できないのか。	同左	助成事業の活用は、申請者の意向によることあり、実績が上がらない年度も想定されることから、助成実績を指標とせず、整備基準に基づく助言・指導実績を目標指標とし、都市景観の保全と形成を推進してまいります。		
35	基本計画 P65 ⑯活力とにぎわいのある農業・漁業を実現する	農業移住者による就農の文言を追加してはどうか。	実績として若い人が農業による移住をしてくれたと思う。	ご意見を踏まえ修正します。	施策の展開1 主要な取組 ◇地域との連携や助成制度の活用によるスムーズな就農への支援	施策の展開1 主要な取組 ◇幅広い人材の確保に向けて地域との連携や助成制度の活用によるスムーズな就農への支援
36	基本計画 P65 ⑯活力とにぎわいのある農業・漁業を実現する	個人個人での農業には限度があるので、農業の法人化や営農化のバックアップをしていただき、安心して就農でき雇用の場にもつなげていただきたい。	農家の担い手は、どんどん減少しているため、左記のような支援することで、定年後の就職先、担い手の確保、老後の健康維持、収入源につながると思う。	ご意見を踏まえ加筆します。		施策の展開1 主要な取組 ◇円滑な経営継承等を促進するため、 <u>農業経営の法人化への支援</u>
37	基本計画 P67 ⑰地域産業を振興し就労環境を充実する	雇用関係で外国人材の活用はないのか。	同左	人材確保のため外国人労働者の受け入れが進んでいますが、受け入れには地域社会の理解、労働環境（社会保障等）の整備、生活不安の解消、日本人の就労率低下など、多くの問題点もあり、多様な視点から慎重に検討する必要があるため、追加記載について見合わせるべきと考えます。		
38	基本計画 P67 ⑰地域産業を振興し就労環境を充実する	ふるさと納税による地場産品のPRや振興などはないのか。	同左	ふるさと納税については、施策⑳「市民に開かれた健全で効率的な行政運営を推進する」において、施策の展開3の主要な取組にある「自主財源の積極的な確保」に含まれていると考えています。 地場産品の振興のうち、農水産物については、施策⑯「活力とにぎわいのある農業・漁業を実現する」における、施策の展開2の項目「農業・漁業の生産性・収益性の向上」に含まれていると考えています。また、工業製品や土産物等については、施策⑱「魅力と集客力のある観光を振興する」における、施策の展開1の項目「多彩な地域資源の活用・開発による魅力向上」に含まれていると考えています。		
39	基本計画 P68 ⑱魅力と集客力のある観光を振興する	今のポータルサイトが来てくださるようになってきているように思う。赤穂に来られなくても赤穂が好きとなるような魅力を発信していかなければと思う。	ただ来てくださるだけではなく、赤穂が好きという人が増えれば、自然と赤穂に来る人も増えてくると思う。	女性をターゲットにした動画を作成し発信したり、外国人向けの塩を使っての料理を紹介するなど、関心を持っていただけるように努めています。ご意見を参考に、赤穂を好きになっていただけるような情報発信にも取り組んでいきたいと考えます。		

赤穂市総合計画審議会 修正一覧

番号	項目 (施策名・ページ数 など)	意見	意見の趣旨・理由など	対応	※下線は修正部分を示す。	
					修正前 計画案	修正後 計画案
40	基本計画 P68 ⑩魅力と集客力のある観光を振興する	赤穂城周辺がさみしいように思う。もっと盛り上がるように、坂越や御崎などを線でつなげるような企画をできないのか。	点では、坂越、御崎といった集客力のある場所はあると思うが、それぞれバラバラのように感じる。	御崎や坂越など、人気エリアと加里屋が連携できる取り組みがあれば人気が出ると考えます。点ではなく線と繋げて連携できるように考えていきます。		
41	基本計画 P68 ⑩魅力と集客力のある観光を振興する	忠臣蔵、義士祭など今後どのようにアピールするのか。人を呼び込むためには、義士祭の開催日を土日に変更することも考えていかなければならないと思う。また、他にも新しい資源をPRしていくのか。	人を呼び込むためには、色々と工夫が必要であると思う。	忠臣蔵等は、こういった切り口でPRしていくかは検討していきます。牡蠣、スイーツなどのグルメについて積極的にPRしていきたいと考えています。また、東京にあるアンテナショップ「兵庫わくわく館」で積極的にPRするなど考えていきます。		
42	基本計画 P69 ⑩魅力と集客力のある観光を振興する	現総合計画では、目標指標に観光客入込数とあるが、赤穂への来訪者など数や観光客の数を目標指標に設定したほうがよいのではないか。	観光客の数などを目標にしたほうが分かりやすいと思う。	現総合計画では、観光客の増大を目標として入込数を設定しているが、人口減少社会が到来した現在において、観光交流人口の拡大は期待することは困難であり、観光客入込数という量的な目標を設定することは現実的でないと考えます。今後は市内での滞在時間や消費額の向上といった質を高めることが重要となってくるため、観光消費額の増加率や宿泊者数等を施策展開のバロメーターとして設定しています。		
43	基本計画 P71 ⑨特色ある地域間交流を推進する	赤穂市と姉妹都市ロッキングハム市について、赤穂市からロッキングハム市に留学に行っているが、今後はロッキングハム市から留学生を受け入れることはあるのか。	もっと交流を活性化させてはと思う。	以前は、高校生を迎え入れていたが、現在は行っていません。今後の課題として検討していきます。		
44	基本計画 P73 ⑫住み続けたい赤穂市の魅力で移住・定住を促進する	都会の方を迎えて、相談会を通じて実際に見学会を企画してはどうか。	移住につながると思う。	ご意見を踏まえ修正します。	施策の展開1 主要な取組 ◇定住相談会への参加・出展	施策の展開1 主要な取組 ◇定住相談会等の実施・参加・出展
45	基本計画 P73 ⑫住み続けたい赤穂市の魅力で移住・定住を促進する	年代など、もっとターゲットを絞って取り組んでみてはどうか。	移住につながると思う。	今後、施策を実施していく上で、考えていきます。		
46	基本計画 P77 ⑪夢と志を育むことのできる教育環境をつくる	目標指数「学習用コンピュータ1台あたり児童生徒数」の目標値2025年度1.00台とあるが、実際の達成年度と年度毎の数値を注記されてはどうか。	新型コロナウイルスの影響により、遠隔授業ができるよう早急に対応したほうが良いと思う。	国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策において、令和5年度までとしていた1人1台のパソコン端末の整備を大幅に前倒しすることとなり、2020年度内に全児童生徒に整備することとなったため、目標指標を削除します。	目標指標 学習用コンピュータ1台あたりの児童生徒数	目標指標 学習用コンピュータ1台あたりの児童生徒数
47	基本計画 P77 ⑪夢と志を育むことのできる教育環境をつくる	施策の展開3 「すこやかな体」の育成について「食育」について盛り込む必要があるのではないか。	子どもの成長には、食生活についても学習する必要があると思う。	ご意見を踏まえ加筆します。		施策の展開3 主要な取組 ◇発達段階に応じて、食生活に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校における「食育」を推進

赤穂市総合計画審議会 修正一覧

番号	項目 (施策名・ページ数 など)	意見	意見の趣旨・理由など	対応	※下線は修正部分を示す。	
					修正前 計画案	修正後 計画案
48	基本計画 P77 ㊸夢と志を育む ことのできる教育 環境をつくる	コミュニティ・スクールの窓口が各学校と なるのは、学校（先生）にとって負担に なってくるのではないか。	同左	学校と地域の間に入るコーディネーター （コーディネーターには地域の方を考えて いる）を入れて進めていきます。		
49	基本計画 P79 ㊸未来を拓く青 少年の若い力を 育てる	スクールカウンセラー、SSWの文言を追 加してはどうか。 不登校支援（受け皿の確保）はないのか。 指標とつながりにくい。	施策の展開の項目が少なくないように感じる。 。	ご意見を踏まえ加筆します。 併せて、目標指標一覧に加筆し、それに 伴って、目標指標「スクール・カウンセ ラーの各校配置（連携校を含む）」の指標 説明について整合性を図るため修正しま す。		施策の展開3 主要な取組 △スクールカウンセラーによるカウンセリ ングの実施 △適応教室（ふれあい教室）での学校復帰 に向けた指導機会の充実 施策の展開4 教育と福祉の連携充実 △スクールソーシャルワーカーとの協働に よる教育と福祉の連携充実 目標指標 スクールソーシャルワーカーの 各中学校区配置 2019年度 5 2025年度 5 2030年度 5
					資料9 目標指標一覧 P13 ・「スクール・カウンセラーの各校配置 （連携校を含む）」の指標説明	資料9 目標指標一覧 P13 ・「スクール・カウンセラーの各校配置 （連携校を含む）」の指標説明を修正 ・資料9 目標指標一覧に「スクールソ シアルワーカーの各中学校区配置」の指標 説明を加筆
50	基本計画 P81 ㊸生涯にわたり 主体的に学び楽 しめる環境をつ くる	スポーツ各々の指導者の充実を追加しては どうか。	スポーツ活動を推進していく上で、施設だ けでなく指導者も充実させる必要があると 思う。	ご意見を踏まえ加筆します。		施策の展開4 主要な取組 △スポーツ指導者の充実
51	基本計画 P81 ㊸生涯にわたり 主体的に学び楽 しめる環境をつ くる	高齢者大学について、学びの場ではなく趣味 の場や文化サークルの要素が強くなってい るように思われる。本格的に学びたい高齢 者についての体制づくりはどのようにするか。	同左	高齢者大学は、地域の公民館ごとに実施し ており、本当に学びたい場合は、中央公民 館で講座を実施しているので、そちらに参 加していただきたいと考えます。		
52	基本計画 P84.85 ㊸歴史文化遺産 を保存継承し未 来に向けて活用 する	施策の方針について、力のない記述のよう な気がします。赤穂市には全国でもまれな 二つの日本遺産がある。それを、前面に出 して、明確に記述すべきではないか。 目標指数に、日本遺産の項目を取り出せな いか。	赤穂市には全国でもまれな二つの日本遺産 があるため、前面に出して、明確に記述す べきだと思う。	ご意見を踏まえ修正します。また、目標指 数の日本遺産の項目については、目標指標 に設定している「文化財公開施設の入館 （園）者数（6カ所）」に含まれる赤穂城 跡本丸櫓門と旧坂越浦会所の2カ所での入 館（園）者数を考えています。 なお、この6カ所の場所については、※印 を付けて、ページ内に記載するようにしま す。	現状と課題 ◆歴史文化遺産を活用したまちづくりへの ニーズが高まっているため、・・・・ 施策の方針 1行目 未指定文化財を含めた、地域に根ざした多 様な歴史文化遺産の調査や整備を行い、	現状と課題 ◆日本遺産をはじめとする歴史文化遺産を 活用したまちづくりへのニーズが高まって いるため、・・・・ 施策の方針 1行目 赤穂市には2件の日本遺産が認定されてい るなど、各地区に豊かで魅力的な歴史文化 遺産が数多く残されています。このような 地域に根ざした歴史文化遺産の調査や整備 を行い、
53	基本計画 P84 ㊸歴史文化遺産 を保存継承し未 来に向けて活用 する	序論の欄でも触れたが、赤穂市の行政界を 明確に示し、この赤穂市行政界内の歴史は 赤穂市の沿革に深く関わっていることを再 認識する必要があるのではないか。	この市には他にどのような歴史文化遺産が あるのかを調べ、この土地の歴史の流れを 住民の間で共有することが大切だと思う。	ご意見を踏まえ修正します。	施策の方針 2行目 また、貴重な文化財の公開・活用を進める とともに、	施策の方針 2行目 このため、市内の歴史文化遺産の掘り起こ しと顕彰を進め、多様な地域の歴史を積極 的に活用することによって、本市の魅力を 高めるように取り組みを進めます。

赤穂市総合計画審議会 修正一覧

番号	項目 (施策名・ページ数 など)	意見	意見の趣旨・理由など	対応	※下線は修正部分を示す。	
					修正前 計画案	修正後 計画案
54	基本計画 P84 ㉔歴史文化遺産を保存継承し未来に向けて活用する	東有年・沖田遺跡と有年原・田中遺跡について有年考古館と一体的に管理し、未来にむけて活用する方法を考えるべきではないか。	遺跡のスケール感と考古館の緻密さを来園者に併合して感じ取ってもらい「弥生時代に有年で人が生活していた」という施設にすべきと思う。	ご意見を踏まえ修正します。	施策の方針 2行目 赤穂城跡・歴史博物館・民俗資料館など施設の充実・活用を図り、多くの人々が本市の歴史や文化に親しめる環境づくりを推進します。	施策の方針 2行目 また、市内各地の文化財等の公開・展示施設の充実・活用を図り、多くの人々が本市の歴史や文化に親しめる環境づくりを推進します。
55	基本計画 P85 ㉔歴史文化遺産を保存継承し未来に向けて活用する	文化活動支援の目標が弱いのではないかと。目標について検討していただきたい。	現総合計画では、別の施策になっていたが、今回の施策では、歴史と一緒にすることで、文化活動の部分が弱くなったように感じる。	民間の団体に活動している取り組みを市としての取り組みとして記載するのは難しいため、文化活動の支援・育成にとどめています。		
56	基本計画 P87 ㉔地域の多様なコミュニティ活動を活性化させる	施策の展開2 小規模高齢化集落の防止フレイル状態の人に自治会の活動は期待できないと思う。	取り組むべき問題は「過疎化対策」と思う。	ご意見を踏まえ修正します。	施策の展開2 小規模高齢化集落の防止	施策の展開2 小規模高齢化集落の活動拠点の活用
57	基本計画 P89 ㉔市民に開かれた健全で効率的な行財政運営を推進する	総合計画の行財政分野は、市民にとって難しいのではないかと。市民レベルに分かりやすい表現にしてはどうか。	例えば、目標指標の実質公債比率、将来負担比率など分かりにくいのではないかと。	全国統一の基準であり、他市との比較ができるため、このままの目標指標でいきたいと考えています。		
58	基本計画 P89 ㉔市民に開かれた健全で効率的な行財政運営を推進する	パブリックコメントの周知を徹底していただきたい。	インターネットが使えない高齢者、有年などの交通アクセスの悪い地域の住民は、パブリックコメントができる環境が整っていないように思う。	広報で周知を図っています。市ホームページ、市役所、公民館で閲覧できるようにしています。		
59	SDGsとの関係性について P95	P95「2030赤穂市総合計画とSDGs 17のゴールの関係性」について基本計画施策番号㉔と「SDGs17のゴール」2つ目の目標「飢餓をゼロに」は関係しているので●をつけてはどうか。	基本計画施策㉔の施策の展開の主要な取組にあるフードロス問題は、SDGs17のゴール2つ目の目標に関係していると思う。	ご意見を踏まえ修正します。		P95 SDGs一覧表に施策㉔の「2飢餓をゼロに」●印を追加する。
60	SDGsとの関係性について P95	SDGsのマークを各施策のページにも載せてはどうか。	最後に一覧表だけで掲載するより、各施策のページにも載せれば、さらにつながり分かりやすいと思う。	ご意見を踏まえ修正します。		各施策のページにSDGsのマークを掲載する。また、SDGs一覧表の下に、落とし込むにあたり活用し「UCLGが示す自治体の役割」についての一文を記載する。
61	SDGsとの関係性について P95	SDGsの目標達成・検証はどのようにするのか。	同左	5年後の基本計画の見直しの際に、施策の検証を行います。その検証がSDGsの検証にもなると考えています。		